

ChatGPTとメンターを活用した  
医学英語論文の新しい書き方講座

誰でもできる効率的・良質な論文執筆法

ハイブリッド開催  
後日オンデマンド配信

開催日時 2024年 7月26日 (金)

10:00~18:10 ※お時間に参加できない場合は  
後日視聴が可能です。

演者

片岡 裕貴・辻本 康

京都市民連あすかい病院 おく内科・在宅クリニック

演者プロフィール

2007年、東北大学医学部医学科卒(片岡・写真左)。2009年、和歌山県立医科大学医学部医学科卒(辻本・写真右)。演者らが2019年より立ち上げた、日本初の臨床研究支援オンラインサロンである、臨床研究・ピアサポートグループ(SRWS-PSG)には、400名を超える医療従事者が参加している。運営者と参加者を合わせた査読あり論文数は、200本を超える。

司会

奥村泰之

臨床疫学研究推進機構



場所

Zoom & AP大阪駅前 東京建物梅田ビル B2F  
APホールI(「大阪駅」「梅田駅」から徒歩2分)

## 講演内容

- 10:00-11:10 1. 論文の「意義」から考える図表・結果・方法の効果的な作成法
- 11:20-12:30 2. 「型」に沿った魅力的な背景の書き方
- 13:20-14:30 3. 「統計的に有意 ( $p < 0.05$ )」と書かずに伝える説得力のある考察の作成法
- 14:40-15:50 4. 査読の心得  
査読のルールを知って論文を育てる方法
- 16:00-17:10 5. その他の秘訣  
論文執筆に役立つ多様な実践的テクニックとツール
- 17:10-17:30 6. まとめ
- 17:30-18:10 総合質疑

参加費 [懇親会参加費別]

Zoomライブ視聴 7,000円 (学生 3,000円)

現地参加 8,000円

※参加者は後日オンデマンド配信を視聴いただけます。

参加登録

下記URLから申込フォームにアクセスして、  
必要事項を入力してお申し込み下さい。<https://icer14.peatix.com>

登録〆切

2024年

7/25(木)



オンデマンド配信期間

8/2(金) ▶ 9/1(日)



一般社団法人 臨床疫学研究推進機構

Initiative for Clinical Epidemiological Research

<https://icer.tokyo/>